

大学の施設管理データの運用と ファシリティマネジメント

ご挨拶

名古屋大学では、2008年度から地域の大学連携でファシリティマネジメントに取り組むべく「大学施設マネジメント研究会」を開催し、大学関係者をはじめ多くの方々のご参加をいただきました。

第10回目の今回のテーマは、「大学の施設管理データの運用とファシリティマネジメント」です。大学施設マネジメントにおいて、サステナビリティの視点からも適切な施設データ管理の仕組みとその運用は、ますます重要となっております。この度は、いち早く施設マネジメントに「スペースチャージ（課金制度）」を導入し、計画保全のための財源を確保された九州工業大学の学長から基調講演をいただくことになりました。また、合わせて大学の施設データ管理の実態について、ご専門の方々からご報告をいただく予定です。皆様とのディスカッションを通して情報共有と新しいノウハウの理解を深めたいと思います。

大学関係者のみならず、幅広い皆様のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時

2011年10月31日（月） 13:00～17:00（開場 12:30～）

2. 会場

名古屋大学 理学南館大講堂（坂田・平田ホール）（定員 300名）

<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashiyama/>

3. プログラム

13:00～13:10

開催挨拶：名古屋大学 総長 濱口道成

趣旨説明：名古屋大学 理事・副総長 藤井 良一

13:10～14:00

基調講演：「九州工業大学のスペースマネジメントによる施設管理」

九州工業大学 学長 松永守央

（休憩）

14:10～15:50

講演1：「国立大学における施設維持管理の状況と対策」

文部科学省大臣官房文教施設企画部参事官付 管理企画係長 松田 淳

講演2：「宇都宮大学における FCI（不具合残存率）のデータ管理の取組み」

宇都宮大学 施設環境審議役・財務部施設課長 藤村達雄

講演3：「施設・設備管理システム（UTFEIS）について」

- 既存情報を集約・統合し、エンドユーザーが検索しやすいシステム構築にむけて -

東京大学 資産管理部 管理課長 加藤主治

講演4：「名古屋大学における施設実態データベースの再整備と評価基準」

名古屋大学 工学部施設整備推進室 講師 恒川和久

（休憩）

16:00～17:00

ディスカッション：キャンパスサステナビリティの実現に向けて

パネリスト： 上記講演講師及び理事

司会進行：名古屋大学 施設計画推進室 特任准教授 松岡 利昌

閉会挨拶：名古屋大学 施設管理部長 奥村 滋夫

17:10～19:00

意見交換会：参加費 3,000円

お問い合わせ 名古屋大学工学部施設整備推進室 TEL: 052-789-3742

申し込先 施設整備推進室 水谷 E-mail: mizutani.eri@a.mbox.nagoya-u.ac.jp

主催：国立大学法人 名古屋大学 協賛：社団法人 日本ファシリティマネジメント推進協会

名古屋大学ファシリティマネジメント研究会ホームページ：<http://fm.campus.provost.nagoya-u.ac.jp/index.html>